

2024年度 第2回地域連携推進講習会

大阪府病院薬剤師会主催、大阪府薬剤師会共催の今年度2回目の講習会です。第1回講習会では、がん薬物療法における地域連携について、演者と参加者が相互にディスカッションを行いました。今回、がんに関連した演題の続編として、緩和ケア領域に関する講習会を企画しました。この分野で積極的に活動されている医師、病院薬剤師、保険薬局薬剤師の先生方をお招きし、各施設での取り組みや今後の課題について講演いただきます。地域で見守る医療を目指して、よりよい緩和ケアにおける地域連携について皆さんと共に考えていきたいと思っております。最後にQRコードを使用したアンケート調査を交えてパネルディスカッションを実施します。

開催日時：2025年2月22日(土) 13時50分～17時00分(3時間+休憩10分含む)

開催場所：大阪府薬剤師会館 3階大ホール

対象：大阪府病院薬剤師会会員、大阪府薬剤師会会員及びその他の薬剤師

定員：100名程度(先着順、定員に達し次第締め切ります。)

参加費：会員500円(大阪府薬剤師会会員、大阪府病院薬剤師会会員)
非会員1,000円(会員以外)

申込方法：別添の申込書にご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。

当日(2月22日)参加は受け付けませんので注意してください

※申請単位(下記の1. 3はどちらか一方のみ選択)

1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2 2単位(申請予定)
2. 緩和薬物療法認定薬剤師単位：2単位(申請予定)
3. 日本薬剤師研修センター単位：2単位(申請予定)

【注意事項】

1. 本研修会は認定薬局「地域連携薬局」の基準とされる研修会には該当しません。
2. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位取得には、日病薬クラウド型会員システムの登録が必要です。単位付与のための出席登録は当委員会が一括して行います。単位シールは廃止となりましたので、各自で後日単位付与の確認をしてください。但し、出席確認等の事後処理に一定期間を要しますのでご了承ください。

遅刻・早退された方、キーワードの提出がない方は単位取得対象にはなりません。

3. 日本薬剤師研修センターの単位取得には、薬剤師研修・認定電子システム(PECS)のQRコードの印刷およびスマートフォンなどにもQRコードを取り込みご持参ください。受付・終了時にQRコードを読み取ります。QRコードを忘れた方、遅刻・早退された方は単位取得対象にはなりません。
4. 感染防止対策を講じること
・マスクの着用・手指消毒など

FAX送信された参加申込書が参加証の代わりになりますので、当日受付にてご提出ください。

大阪府薬剤師会 学術・研修課 行

2024年度 第2回地域連携推進講習会事前参加申込書
(令和7年2月22日(土)開催)

令和7年 月 日

| | |
|-----------------------|--|
| 会員区分 (☑を付けて下さい) | <input type="checkbox"/> 会 員 (☐府薬会員・☐病薬会員) 参加費 500 円 <input type="checkbox"/> 非会員 参加費 1000 円 |
| 地域・職域名 | 大阪府薬剤師会 会 員 番 号 |
| 参加者名 | |
| 薬剤師免許番号 | |
| 参加者申請単位 (☑を付けて下さい) | <input type="checkbox"/> 1. 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：Ⅲ-2 2 単位 (申請予定) <input type="checkbox"/> 2. 緩和薬物療法認定薬剤師単位：2 単位 (申請予定) [会員番号：] <input type="checkbox"/> 3. 日本薬剤師研修センター単位：2 単位 (申請予定) 注) PECS の QR コードが必要です。注意事項3をご覧ください。 ※ただし、上記の1. 3はどちらか1つしか選択できません。 |
| 勤務先 (薬局・病院名) | |
| 勤務先住所 | |
| 日中連絡を取ることが可能な電話番号 | |
| メールアドレス (フリガナ) | () 判別しにくい文字にフリガナをお願いします。0 (ゼロ)、0 (オー)、 1 (イチ)、1 (エル)、- (ハイフン)、_ (アンダーバー) 等 |

◎ 日本病院薬剤師会および日本薬剤師研修センターに受講申込に係る個人情報を提供することについて
ご了承ください。

FAX番号 06-6947-5480

開催時間：午後1時50分～午後5時

講演内容：座長 西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部 盛谷 翔太 先生

1. 「がん疼痛アセスメントとオピオイド鎮痛薬の使い方～トレーシングレポートを活用した
連携～」(45分)

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部 緩和薬物療法認定薬剤師 加藤 麻衣 先生

2. 「保険薬局での麻薬持続皮下注射の対応～準備と知識、連携～」(45分)

エムケーエス株式会社 みかさ薬局 塚正 洋平 先生

3. 「緩和ケア地域連携によって、がん難民を無くす取り組み～「緩和ケア安心手帳」を活用した
連携モデル～」(45分)

医療法人橘会 東住吉森本病院 緩和ケア科部長 地域連携センター長 大場 一輝 先生

休憩：10分 QRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査 (Q&A) 入力

4. パネルディスカッション：QRコードを使用した携帯アプリのアンケート調査の議論 (45分)